ハ交渉團体ニナルコトハ明カデアル、武藤氏ノ實業同志會ヨリハ少シヨイモノガ出來ルニ相違ナイ、二三回總選擧ガ行ハレバプロレタリヤハ政治的ニ自覺シプロレタリヤヲ政治的ニ訓練スルコトガ出來ル、スルト四十名五十名百名ハ必ズ出ス事ガ出來ル五六回目ニハ絶對過半數ニ近クナリ保守黨ニ相對峙スルコトハ疑ナイ、二十年後ニハ勞働黨内閣ガ出來ルニ相違ナイ斯クナレバ政治ガ進歩シタト云フコトガ出來ル、十年ノ間ニハ必ズヤ勞働黨出身二三名ヲ閣僚ニスルニ相違ナイ我々ハ幾多ノ困難ニ堪ヘ隱忍自重シテ現實ノ勢力ヲ養ヒタイト思フ、サシアタツテノ利益ヲ得ントスルモノハブルジヨアト提携シテブルジヨアノ陣容ニ投ゼヨ、二十年三十年後ノ潮流ヲ大觀スルモノハ今日ノ苦痛ヲ忍ンデ勃興階級ノ爲ニ續々來ツテ我々ト行動ヲ共ニセヨ、我々ハ道德的勇氣ニ充チタモノト相協力シテ理想ナ社會ヲツクランコトヲ茲ニ聲明スル。

財團法人協調會大阪支所